

令和4年度指定管理者モニタリング外部評価結果

施設名	関市洞戸円空記念館
-----	-----------

選定方法	特定者指名	
------	-------	--

外部評価

3	水準をきちんと満たしている
---	---------------

コメント

・自治会管理で職員一人ということなので必要最小限の維持管理であろう。円空の作品展示ということで責任の下で管理がなされていると考える。自治会で交代で職員を維持しているため長期の視点で維持管理方法を検討する時期も来よう。

・収支に関してすべて市の収入、費用となっているため、参照資料や比較資料がないので経営の健全性を判断できない。

・モネの池効果を活かして魅力的な看板等で誘導したい。

・円空作品等の魅力の発信をもっとしてほしい。

・後継についても考えてほしい(方法も含めて)

令和3年度 指定管理者モニタリング結果票

施設名	関市洞戸円空記念館
所在地	関市洞戸高賀1212番地
指定管理者	関市洞戸高賀自治会
担当部課	関市協働推進部文化課
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
1 総合評価	<p>入館者数は、2,538人と前年と比較して、微増であった。必要最小限の人員、資源で館内・施設周辺の清掃・草刈、展示物の点検等を適切に実施している。また、経費縮減についても努力がうかがえる。今後は行動制限の緩和による来客数の増加が見込まれるため、企画などを図りたい。</p>
2 合目的性・公平性・効果性(施設の目的との合致、市民の平等利用の確保、施設の効用発揮)	<p>郷土の偉人、円空の作品を展示し、西ウイングを代表する集客施設となっている。関市のPRと観光、文化の発展に寄与しているものと考ええる。</p>
3 機能性・独創性(事業への具体的な取組方)	<p>コロナ禍で十分な集客は得られなかったが、必要最小限の人員、資源で運営を行っている。今後に期待したい。</p>
4 責任性・実効性(施設の運営体制・組織)	<p>指定管理者は地域の自治会であり、職員1名(3名で交代勤務)により施設管理されている。展示仏の多くは高賀神社の所有であり、自治会住民の大半が高賀神社の氏子であるため、地域で施設を守るという意識が強く、運営責任は果たされている。</p>
5 安定性・安全性(管理の安定性と安全管理、緊急時等での対応)	<p>平成28年度に画像監視システムの導入によりセキュリティの強化を図ったほか、火災報知器、セキュリティー設備により、入館者の安全及び円空仏などの展示品の盗難予防が図られている。また、施設周辺の警備についても、自治会の協力を得て対応がされている。</p>
6 社会性・貢献性(地域への貢献、環境への配慮等)	<p>市内小中学校の社会見学の受け入れを行い、ふるさと教育の一翼を担っている。また、市主催行事(サイクルツーリングほか)の際には、無料開放を行うなど、まちの魅力発信に貢献している。</p>
7 効率性・経済性(経費の縮減と収入の増加対策)	<p>常に展示室の室温に留意し、電気使用量の縮減に努めている。</p>
8 経営の健全性	<p>入館者数は昨年度と比較して微増であったが、今後は行動制限の緩和による来場者の増加が見込まれ、収入の増加が期待できる。より健全な経営ができるものと考ええる。</p>
9 課題・業務改善への考え方	<p>展示物の点検、館内外及び周辺の清掃、草刈等環境整備を適切に行っている。地域活性化の拠点として、円空仏を用いて、まちの魅力を市内外に広く発信する企画など必要と考える。</p>

過去3か年の運営状況

施設名	関市洞戸円空記念館
指定管理者	関市洞戸高賀自治会
担当部署	協働推進部 文化課

		令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数(人)		4,176	2,406	2,538
収入	収入額(円)	2,515,518	2,515,556	2,515,840
	うち市からの指定管理料(円)	2,515,000	2,515,000	2,515,000
	他の主な収入内容	自治会より	自治会より	自治会より
	使用料の受入先 (どちらかに○)	指定管理者 市	○	
支出	支出額(円)	2,515,518	2,515,556	2,515,840
	主な支出内容	人件費	人件費	人件費
差引	差引(円)	0	0	0
	損益の処理方法 (どちらかに○)	指定管理者 その他(具体的に)	○ ()
職員数	職員数(人)	3	3	3
	内パート等の人数(人)	3	3	3